

堆積工が土砂を捕捉し下流の被害を防止しました！

- 令和6年7月1日梅雨前線に伴う降雨により、梓川支川八右衛門沢において土砂が流出。
堆積工が流出土砂を捕捉(約1,500m³)。
- 毎年100万人以上が来訪する「上高地」をつなぐ重要な路線である「県道上高地公園線」の被災を防止。
- 次期出水に備え、堆積した土砂の除石を実施。

八右衛門雨量観測所において連続雨量**163mm**、
時間最大雨量**26mm**を記録

宿泊施設や県道上高地公園線等を守る堆積工



①出水前



②出水時



③出水後



④除石中



⑤除石後

